

学校教育目標	子どもたちの「健康」「個性」「学ぶ力」を地域に根ざして伸ばしていきます。 健やかな身体と思いやりのある心を育みます。 お互いの違いを認め合い、自分の良さを伸ばすことを支援します。 基礎・基本を大切に、生涯学び続ける力を高めます。					
	創立 74 周年	学校長	三宅一彦	副校長	鬼木 勝	3 学期制
学校概要	児童生徒数: 1047 人		主な関係校: 旭小 上寺尾小 東台小 駒岡小 獅子ヶ谷小 寺尾小			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
主体的に学び続けるための力 思いや考えを表現する力 よりよい社会の実現を目指す姿勢	旭小学校 上寺尾小学校 東台小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○主体的に学び続ける子ども○自信をもって自分らしさを表現できる子ども</li> <li>○地域のつながりを大切に、進んで挨拶ができる子ども</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科内の学びの目標の共通化。</li> <li>・ブロックの交流会や会議を通して、互いの状況等の密な情報交換。</li> <li>・継続的な生徒理解、生徒指導、特別支援の取り組み。</li> <li>・積極的に地域行事に生徒を派遣して地域交流。</li> </ul>

中期取組目標	<p>メンバーシップを大事にし、みんなで地域・社会の中での学校づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「まち」や人とのつながりを深める教育活動を通して、社会への関りを深め、生きる力を育みます。</li> <li>○自然や文化に関わる体験学習を通して、豊かな心と健やかな身体を育みます。</li> <li>○一人ひとりの良さを大切に、お互いを認め合い、ともに生きる実践力を育みます。</li> <li>○さまざまな場面を通して、課題解決学習を進め、自ら課題を解決できる力を育みます。</li> </ul>
--------	--

重点取組分野	具体的取組
確かな学力	<ul style="list-style-type: none"> <li>①各教科において、主体的・対話的で深い学びを実現するため、生徒が自ら考え、その内容を共有ができるカリキュラムを構築する。</li> <li>②横浜市学力・学習状況調査の結果から、生徒の傾向を分析し、より効果的な指導を実践する。</li> <li>③学力の定着を促進するため、1年時の数学・英語、3年時の数学での少人数指導を行い、学力向上に取り組む。</li> </ul>
担当	学習指導部
豊かな心	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「道徳の時間」を要として、全教育活動を通して道徳教育の一層の充実を図る。</li> <li>②さまざまな教育活動の場面で、自他の違いを認められるような人権感覚を養う。</li> </ul>
担当	人権道徳・自分づくり特委
健やかな体	<ul style="list-style-type: none"> <li>①健康教育を計画的に行い、生徒が自らの心身の健康について考え、守り育てていくための力を育成する。</li> <li>②教科や部活動を通し、体を動かすことの楽しさをや体力向上への意欲を感じられる指導を行う。</li> </ul>
担当	保健安全指導部・体育科・部活動推進特委
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>①特別支援を必要とする生徒に対する、組織的な支援の実践と改善に取り組む。</li> <li>②特別支援を必要とする生徒に対する、学習支援の方向性を計画・実施する。</li> <li>③職員の特別支援に関する知識や教養を高めるために校内研修を行う。</li> </ul>
担当	特別支援教育推進
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ふれあいデイズや日々の生徒との交流を通し、いじめや問題行動の早期発見に努める。</li> <li>②個に応じた指導を大切に、また集団の中での思いやりの心をもった社会性のある生徒の育成に努める。</li> <li>③生徒指導体制を構築し、情報の共有の充実を図る。</li> <li>④小中で連携し、問題行動等への対応を学び、危機管理能力を高めるとともにSSWと連携した対応をすすめる。</li> </ul>
担当	生徒指導
自分づくり教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>①職業講話や調べ学習を通して、仕事の社会的役割や大切さについて考える。</li> <li>②職場体験学習を通して、集団・組織のなかで協力・共同して物事に取り組む能力を身に付ける。</li> <li>③進路学習を通して、目標とすべき将来の生き方を考え、それを実現するための情報収集、計画、決定を行う。</li> <li>④自分づくり教育に関する職員研修会を実施し、各教科における自分づくり教育について検討する。</li> </ul>
担当	自分づくり教育特別委員会
地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>①新型コロナウイルス感染対策のため、今年度の地域行事の参加は難しいと考えられるが、これまで通りの情報交換を行い対応する。</li> <li>②各地域で実施される防災訓練に参加可能な状況の場合は、生徒の参加を促す。</li> <li>③防災集会時に地域防災訓練に参加した生徒の発表を聞くことで、より多くの参加に繋げていく。</li> </ul>
担当	自分づくり教育特別委員会
ICT活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>①校内のLAN環境整備と活用をすすめる。</li> <li>②ipadなどICT機器を活用し、より効果的な指導を実践する。</li> <li>③各生徒に担当されるPCが活用できるように取り組む。</li> </ul>
担当	教務・事務部・情報管理
いじめへの対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「だれもが、安心して、豊かに」学校生活を送ることができ、規律正しい態度で学校生活に主体的に参加・活躍できるような授業づくりや学校づくりを行っていく。</li> <li>②いじめの早期発見に努めるために、年3回アンケートや教育相談を行う。</li> <li>③カウンセラー・保健室・SSWなどの連携を充実させ、いじめの早期発見に努める。</li> <li>④いじめを始めとする生徒指導上の諸問題に関する校内研修の充実を図る。</li> </ul>
担当	生徒指導部
人材育成・ 組織運営 (働き方改革)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①全職員によるメンターチームを組織し、グループワークを通して経験年数の少ない職員の育成を進めるとともに、校内授業研究会を実施し、授業力向上に取り組む。</li> <li>②校内研修、研究協議などの持ち方を工夫し、時間の縮減に努める。</li> <li>③部活動休養日のルール、一斉下校による集中した会議、事務処理の時間の設定等の徹底で、勤務時間の軽減に努める。</li> </ul>
担当	研修・人材育成・部活動推進・企画会